

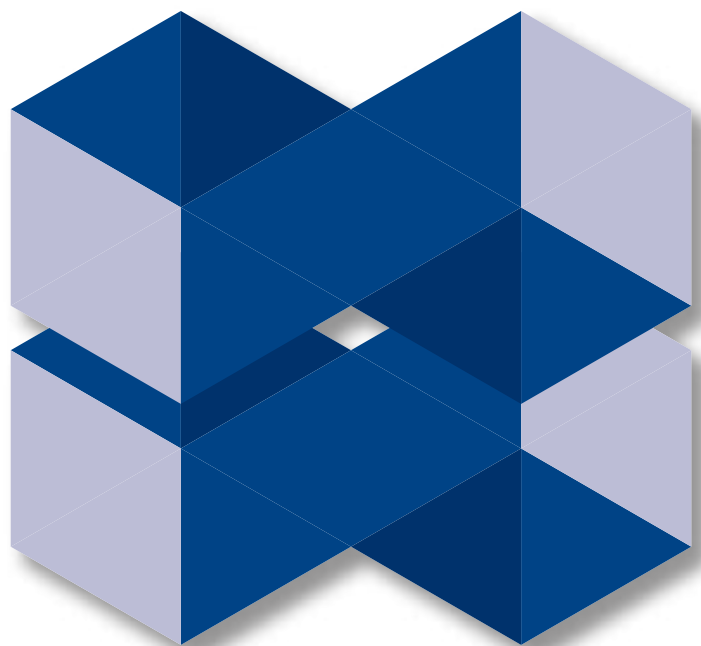
**2020**  
年度

人と組織の持続的成長を実現する

**経営革新**

**研究部会**

新たな顧客価値創造に向けた弛まぬ自己革新



**CHUBU**  
**PRODUCTIVITY**  
**CENTER**

一般財団法人 中部生産性本部  
中部経営品質協議会

## 経営革新研究部会

## 趣 旨

数年前まで勝ち組だった企業が負け組に転落する、まさに変化の激しい時代。このような環境下で企業が長期的・持続的な発展を実現するためには、経営品質の基本理念にある顧客本位、独自能力、社員重視、社会との調和の4つの要素をベースとした経営品質向上活動が今こそ求められています。

本研究部会は、日本経営品質賞受賞企業、更には日本を代表するエクセレントカンパニーの経営者やリーダーをお招きし、各社の成長を支える仕組みを伺いながら、新たな顧客価値創造に向けた永続して成長できる卓越した経営、組織のあり方について、変革の取り組みや仕掛けの視点などを交えながら研究してまいります。

## 第1例会

と き 2020年 6月 17日(水) 14:00~17:00

と ころ 中部生産性本部 セミナールーム

講演① **「職場の雰囲気は仕事力・業績に比例」**

(14:00~15:25)

～経営品質活動の考え方を基に誰もが最大限のパフォーマンスが出せるマネジメント～

講 師 人と経営研究所 所長 **大久保 寛司 氏**

視 点 「社員の幸せ」と「企業の成果」、その両方を達成させている経営者から学んだ極意を踏まえ、人と経営のあるべき姿を探求し、業種業態問わず幅広い業界で組織改革を指導している大久保氏。本例会では、社員や経営者が互いに人間性や仕事の立場を理解し、助け合って問題を切り抜ける組織力を備えている企業事例を紹介しながら、経営品質向上活動の考え方を基にした誰もが最大限のパフォーマンスが出せるマネジメントについてお話を伺います。

講演② **「人と組織のスパイラルアップを目指す経営革新活動」**

(15:35~17:00)

～考動する人づくりを目指した7つの施策～

講 師 (株)九州タブチ 代表取締役社長 **鶴ヶ野 未央 氏**

(2018年度 日本経営品質賞 受賞)

視 点 サドル分水栓・水道用継手などの給水装置のパイオニアである(株)タブチ(大阪市)の製造子会社として1970年に設立された(株)九州タブチ。20年前の経営危機を契機に、経営品質向上活動とトヨタ生産方式を取り入れた「ものづくり革新」をスタート。事実前提から価値前提への転換により組織の方向性を定めて親会社依存からの脱却を目指すとともに、競争力の源泉となる独自能力を磨き上げることと社員の成長を重視した経営を推進している。本例会では、人と組織のスパイラルアップを目指す経営革新活動について、考動する人づくりを目指した7つの施策を中心に鶴ヶ野社長よりお話を伺います。

## 第2例会

と き 2020年 8月 21日(金) 14:00~17:00

と ころ 中部生産性本部 セミナールーム

講演 **「社会から求められる“いい会社”の条件」**

(14:00~15:30)

～SDGsへの対応に加え、数字に置き換えられない価値を重視～

講 師 (株)eumo 代表取締役 **新井 和宏 氏**

(鎌倉投信(株) 共同創業者)

コーディネーター

質疑応答 (株)マネジメントイノベーション 代表取締役 **坂本 崇 氏**

(15:50~17:00)

視 点 数字に置き換えられない価値を重視し、これからの社会に必要なとされ、経済性と社会性を両立する会社に投資する考え方で2008年に鎌倉投信を共同創業した新井氏。投資先企業をすべて公開する等、従来の常識をくつがえす投資哲学の10年間で、個人投資家約19,000人、純資産総額は約360億円(2018年5月時点)に上るまでになり「R&Iファンド大賞」のNISA/国内株式部門で最優秀ファンド賞も受賞。2018年に独立し、教育事業や地域通貨を手掛ける(株)eumo(ユーモ)を設立。本例会では、「共感」という貨幣に換算できない価値を大切に育み、社員が「美意識」と「人間力」を備えているなど、自身が考える社会から求められている「いい会社」の条件についてお話を伺います。

## 第3例会

とき 2020年 10月 8日(木) 14:00~17:00

ところ 中部生産性本部 セミナールーム

講演 (14:00~15:30) **「一流の製品は一流の人格から、終わりなき進化への旅」**  
～市場ニーズに社員一丸となって応える～

講師 **西島(株)** 代表取締役社長 **西島 豊 氏**

コーディネーター  
質疑応答 (15:50~17:00) **(株)MATコンサルティング** 代表取締役社長 **望月 広愛 氏**

視点 大正13年の創業以来、「一流の製品は、一流の人格から」をモットーに、発動機・切削工具・高速旋削等の製品づくりを経て、現在は特別注文仕様の専用工作機メーカーとして社業を続けている西島(株)。従業員140名中、70歳以上が11名の人員構成で、設計から製造までの全工程内製化による一貫生産体制を整え高い技術力を有している。本例会では、「定年なし、学歴関係なし、技術に限界なし」を経営方針に掲げる同社の「ものづくり、ひとづくり」に加え、CS、全社員一致団結、社会貢献への取り組みについて西島社長よりお話を伺います。

## 第4例会

とき 2020年 11月 2日(月) 14:00~17:00

ところ 中部生産性本部 セミナールーム

<経営品質賞受賞企業による経営品質向上活動の進化>

講演 (14:00~15:30) **「グループ一体となったDSR経営の推進による価値創造」**  
～「一生涯のパートナー」としてのQOL(クオリティオブライフ)向上への貢献～

講師 **第一生命保険(株)** DSR推進部部长 **根本 敦 氏**  
(2001年度 日本経営品質賞 受賞)

コーディネーター  
質疑応答 (15:50~17:00) **(株)MATコンサルティング** 代表取締役社長 **望月 広愛 氏**

視点 お客さまの視点からあらゆる業務の品質を高める「経営品質向上活動」を1998年から始め、2001年には金融機関初の日本経営品質賞を受賞された第一生命保険(株)。受賞後も取組みの進化に合わせて「CSR経営」、独自性を発揮していくための「DSR経営」へと経営トップが替わっても一貫して取り組んでいる。本例会では、徹底したお客さま思考でPDCAサイクルを全社で回し、持続的な価値創造の実現に向けた経営の品質向上活動について根本部長よりお話を伺います。コーディネーターの望月氏は同社の経営品質向上活動に尽力されています。

## 第5例会

とき 2020年 12月 8日(火) 14:00～17:00

ところ 中部生産性本部 セミナールーム

講演 (14:00～15:30) **「SDGs達成は新たな企業経営の世界基準」**  
～企業価値向上を目指して～

講師 (株)三菱ケミカルホールディングス 経営戦略部門KAITEKI推進室長 **神田 三奈 氏**

コーディネーター  
質疑応答 (15:50～17:00) **NPO法人茨城県経営品質協議会** 理事 **鬼澤 慎人 氏**

視点 ESG(環境・社会・企業統治)経営に早くから取り組んできたことで知られる(株)三菱ケミカルホールディングス。同社は、人、社会、そして地球の心地よさがずっと続いていくこと—KAITEKI—の実現をビジョンに掲げ、2011年よりサステナビリティの向上を経営基軸に導入。環境・社会課題の解決にとどまらず、社会そして地球の持続可能な発展に取り組むことをめざしており、それゆえSDGsと同社のビジョンであるKAITEKI実現には共通する部分が多いと考えている。本例会では、今や企業経営の世界基準となったSDGs達成と利益追求の両立に向けた取り組みについて企業価値向上の視点から神田室長よりお話を伺います。

## 第6例会

とき 2021年 2月 25日(木) 14:00～17:00

ところ 中部生産性本部 セミナールーム

講演 (14:00～15:30) **「メンバーの内発的動機付けを促し生産性向上を図る独自の取り組み」**  
～全社的な組織開発活動、CKI～

講師 キヤノン(株) 人事本部 人材・組織開発センターCKIコンサルティング部部長 **小西 大輔 氏**

コーディネーター  
質疑応答 (15:50～17:00) **NPO法人茨城県経営品質協議会** 理事 **鬼澤 慎人 氏**

視点 1937年に高級カメラメーカーとしてスタートし、数々の世界一・世界初の技術と製品を世に送り出してきたキヤノン(株)。同社の組織開発の取り組み、CKIの歴史は古く、活動の基となる手法「技術KI」を導入したのは1999年。以来、内容を進化させながら取り組みを続け、2004年からは専任の社内コンサルタント制度をつくり、事務部門などにも導入を開始、全社を挙げての改革につなげてきている。同社のCKIは、日本企業における組織開発の成功例の1つといわれている。本例会では、コミュニケーションの活性化や業務の見える化を支援し、風土改革につなげ、メンバーの内発的動機づけを促し、生産性向上を図る独自の取り組みについて小西部長よりお話を伺います。

**【特典セミナー】** 無料でご参加いただけます。(視察会は、実費を別途頂戴する場合がございます。)

## 経営革新入門セミナー

開催延期 2020年11月27日(金) 13:30~17:00

とき ~~2020年 5月18日(月) 13:30~17:00~~

ところ 中部生産性本部 セミナールーム

講演 **「最良だから最強な組織づくりの定石」**

～魅力ある組織づくりに向けて～

講師 (株)MATコンサルティング 代表取締役社長 **望月 広愛 氏**

視点 経営品質のアセスメント基準に基づき、自社の経営における課題を明確化し、働きがいのある、そして魅力ある組織になるためにはどのような取り組みをしていくべきか、経営品質が目指す「卓越した経営」を実現するための基本理念である「4つの要素」の重要性を理解し、持続的に成長していく組織づくりについて、(株)J・アート・レストランシステムズと(株)静鉄ストアで社長もつとめ、これまで多くの企業を日本経営品質賞受賞へと導いた望月氏よりお話を伺います。

## 組織力向上セミナー

開催延期 日程調整中

とき ~~2020年 7月22日(水) 13:30~16:30~~

ところ 飛騨産業(株) (高山市)

講演 **「伝統の心と技術で蓄積シェアを高める」**

～“日本の木工文化を支えたい”家具づくりを続ける100年企業の取り組み～

講師 飛騨産業(株) 常務取締役 **岡田 明子 氏**

コーディネーター

質疑応答 ビジヨナリーワークス 代表 **森部 一彦 氏**

視点 使えば使うほど思い出や愛着がこめられていく、たったひとつの家具を少しでも長く使っていただきたい。そうして10年、20年、100年経ったときの「蓄積シェア」を高めていきたいと考えている飛騨産業(株)。会社設立は1920年で本年8月に100周年を迎える。本セミナーでは、同社を訪問し、人間性を高めながら「生きがいと働きがい」を同質化させ、組織と個人の能力を向上させる取り組みについて、新しい徒弟制度として2014年に開設された「職人学舎」での人材育成や工場見学も交えながら岡田常務よりお話を伺います。

視察会

## 2020年度 中部経営革新フォーラム

<2020年度 日本経営品質賞受賞企業 報告>

とき 2021年 3月16日(火) 13:00~17:00

ところ 中部生産性本部 セミナールーム

【予定】

2020年度に日本経営品質賞を受賞された会社の経営者をお招きし、様々な取り組みについての実践的なお話を伺います。加えて、経営品質活動の専門家のコーディネートのもと、顧客価値を創造する「いい会社」とは何かについてヒントを探りつつ、深掘りして参ります。

### 日本経営品質賞とは

日本経営品質賞は、わが国企業が国際的に競争力のある経営構造へ質的転換をはかるため、顧客の視点から経営を見直し、自己革新を通じて顧客の求める価値を創造し続ける組織の表彰を目的として、(公財)日本生産性本部が1995年12月に創設した表彰制度です。これまでの24年間に283組織が申請し、2019年度の受賞組織を含めてこれまでに46組織が受賞しています。



# 開催要領

**と き**

2020年 6月17日(水)～2021年 3月16日(火) (年間9回)

**対 象**

経営トップ、役員、経営・組織改革のリーダー (業種・業態・規模は問いません)

**年間登録費**

一般財団法人中部生産性本部 会員組織 …… 110,000円  
 経営品質協議会 会員組織 …… 110,000円  
(経営品質協議会とは経営品質協議会(東京)並びに各地域経営品質協議会を指します)  
 一 般 組 織 …… 165,000円

1 組織2名登録  
資料代・消費税含む。  
 但し、視察会費用を除く。

※経営革新研究部会にご登録いただきますと、同時に中部経営品質協議会の会員資格を有します。

- 年間登録費につきましては、請求書に記載の振込み期日までにお振込み願います。  
 なお、手数料については、お客様にてご負担願います。  
(以下の口座へ直接お振込みいただいても結構です。)
- お申込み取消は6月10日(水)までをお願いいたします。6月11日(木)以降は登録費の払戻しをいたしかねますのでご了承ください。

**中小企業限定 新規ご登録キャンペーンを実施中!**

	通常価格(年間登録費)	特別価格(年間登録費)
中部生産性本部・経営品質協議会会員組織	110,000円(消費税込)	<b>55,000円</b> (消費税込)
一 般 組 織	165,000円(消費税込)	<b>82,500円</b> (消費税込)

ご登録  
初年度に限り  
**半額**

**適用範囲** 「中小企業基本法第2条」に則った範囲といたします。  
 ・製造業：従業員300人以下又は資本金3億円以下  
 ・卸売業：従業員100人以下又は資本金1億円以下  
 ・小売業：従業員50人以下又は資本金5,000万円以下  
 ・サービス業：従業員100人以下又は資本金5,000万円以下

**振 込 先**

口座名義：一般財団法人 中部生産性本部

【振込先銀行・口座番号 (順不同)】

三菱UFJ銀行鶴舞支店 普通No. 1603808	東海労働金庫本店営業部 当座No. 513
愛知銀行本店営業部 当座No. 2652	中京銀行本店営業部 当座No. 112404
名古屋銀行上前津支店 当座No. 3116132	りそな銀行名古屋支店 当座No. 494096
大垣共立銀行名古屋支店 普通No. 913545	岡崎信用金庫名古屋支店 普通No. 9034377

**運 営 方 法**

- 当研究部会にご登録組織におけるメンバー制にて運営いたします。  
各会とも原則として現地集合、現地解散といたします。
- 各会の詳細は、開催の約1ヶ月前にEメールまたは郵送でご案内いたします。
- 各例会への出席は2名まで可能です。(代理出席可)
- 講師等の都合により、日程・時間・内容の変更及び参加の制限をさせていただく場合がございます。ご了承ください。
- 視察会形式の「組織力向上セミナー」は別途実費をいただく場合がございます。
- 撮影・録画・録音はお断りいたします。

**申込締切日**

2020年 6月10日(水)

## 個人情報の取り扱い

- 参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ(<https://www.cpc.or.jp>)をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申し込みいただきますようお願いいたします。
- お申し込みをいただいた方へは各種セミナーのご案内をお送りする場合がございます。
- 個人情報の開示、訂正、削除については、以下の窓口までお問合せください。
- 本案内記載事項の無断転載をお断りします。  
 個人情報に関する問い合わせ窓口 担当 齋藤・岩本 TEL052-221-1261

## お申込み・問合せ先

一般財団法人 **中部生産性本部** 《<https://www.cpc.or.jp/cpc/>》

〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15 豊島ビル11階  
 TEL (052) 221-1261 FAX (052) 221-1265

● 担当 / 大澤・中川

## 2020年度 経営革新研究部会 登録申込書

2020年 月 日

昨年度登録されている場合、この申込書の送付は不要です。

年間登録費請求書は第1登録者宛にご送付申し上げます。

また、ご記入の第1・第2の順にて登録者名簿に掲載いたしますのでご了承ください。

フリガナ	
組織名	

第1登録者	フリガナ		所属部署 役職名	
	氏名			
	住所	〒	TEL	( ) -
			FAX	( ) -
E-mail				

第2登録者	フリガナ		所属部署 役職名	
	氏名			
	住所	〒	TEL	( ) -
			FAX	( ) -
E-mail				

申込み後の受取請求書にて振込み  事前振込み (請求書不要) 月 日 振込予定  
※ いずれかに✓をおつけ下さい。

備考欄

事務局記入

# 2020年度 研究部会紹介

13のテーマ・分野別の「集い・学び・語り合う」ネットワーク

研究部会は先進企業の事例発表や専門家からの講演を中心に開催し、研究部会によっては視察会や参加者交流の場を設けています。“年間登録形式”（年間5～6例会開催）で運営しています。代理参加も可能であり、内容・テーマに合わせて参加者を人選いただける運営スタイルが特長です。

## 人事労務問題研究部会

働き方改革の実務対応の進化

～シニアの活躍促進やマネジメント力向上、AI活用の視点を交え～

少子高齢社会など労働・社会情勢の激動の変化を視野に、人事労務面の直近の課題と将来的な課題を織り交ぜ、企業の先進事例と、専門家の講演を通して情報提供を行います。

## 労使実務研究部会

新たな成長に向けた労使の対応力向上

～生き活きと働き続けられる職場づくり～

労使が抱える課題について企業事例や、専門家からの問題提起及び解決の方向性について実務的な視点から情報提供を行います。

## 流通労使研究部会

価値づくり・組織づくり・人づくり

～人手不足を乗り越え、独自性を追求して進化する～

人づくりをはじめとした労使共通の課題や業界動向など、幅広いテーマを取り上げつつ、現場見学会も交え、中部地区流通・サービス業の組織活性化に向けた研究・交流を図ります。

## 人材育成研究部会

企業の更なる進化を支える人材育成

～育つ側、育てる側が共に成長する効果的な育成～

企業競争力、企業活性化の源泉である「人づくり」について、人材開発の仕組みや風土づくりも視野に入れつつ、先進企業事例を中心に情報提供、意見交流を行います。

## 生きがい・働きがい研究部会

組織が活性化する“働きがい”向上策

～人を大切に作る経営で好循環を生み出す～

“働きがい”がESの向上に繋がり、仕事の生産性や企業業績の向上に貢献する要因と考えられるなか、新たな働きがい向上の仕組みづくりや取組みについて研究を図ります。

## 労働組合実践活動研究部会

明日の労働組合活動を考える

～働き方や価値観の多様化が進む中で～

働き方や価値観の多様化が進み、それぞれのニーズに対応した労働組合活動が求められているなかで、先進労組を訪問し今後の労働組合活動について研究交流を図ります。

## 秘書・総務研究部会 (なごや会)

秘書・総務に期待される知識と応用力の向上

～組織を越えた人間関係づくり～

秘書・総務業務において、業務を円滑に進めるために必要とされる具体的な手法や幅広い情報提供を行うとともに、メンバーの親睦、交流を通じ、ネットワークづくりの促進を図ります。

## 企業法務研究部会

法務リスクへの実務対応

～企業価値を高める法務部門の役割～

企業活動に関わる法律の改正についての情報提供を行うとともに、コンプライアンス体制づくりを含めた企業価値の向上について法務部門の視点から研究を図ります。

## 独禁法研究部会

重要性が増す独禁法の最新情報を収集

～知らなかったでは許されない～

独禁法と競争政策について、公正取引委員会担当官による解説と弁護士からの情報提供を通じて、独禁法の理解とその対応について研究を図ります。

## 企業広報研究部会

企業価値を高める広報活動

～多様化する広報部門の役割と今後の課題～

マスコミ（新聞社等）とのコミュニケーションを促す場であると同時に、メディア環境等が変化するなかでの企業広報のあり方について具体的事例の紹介を通じて研究交流を図ります。

## 物流管理研究部会

多様化・高度化する物流

～企業成長の鍵を握るロジスティクスの可能性～

物流品質・お客様満足向上を基本にしつつ、環境、効率化、グローバル化などに対応した物流体制の構築について研究するとともに、荷主企業と物流事業者との交流を図ります。

## 経営革新研究部会

人と組織の持続的成長を実現する

新たな顧客価値創造に向けた弛まぬ自己革新

他社が追従できないような独自能力や組織力を戦略的に高めていくために、先進企業の様々な変革の取り組みを伺いながら経営品質の視点から研究を図ります。

## 管理間接部門の業務改善・改革研究部会

生産性の高い業務実現のポイント

～改善リーダーの資質向上とネットワークづくり～

欧米諸国と比べて低いと言われる日本企業のホワイトカラーの生産性向上にいかに取り組みべきか、専門家の講演・先進企業の事例発表に意見交換会を交え、研究交流を図ります。